

市内の魅力を見て歩いて再発見!

かわちながの

歩っとスポット

KAWACHINAGANO
HOT SPOT

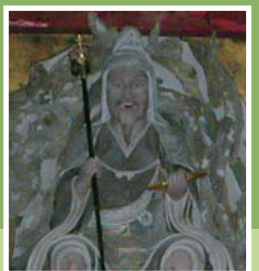
3

3 八幡神社

八幡神社は、石清水八幡宮の別宮であり、八幡神(心神天皇・神功皇后・比賣大神)が平安時代の後期にあたる長暦3年(1039)に勧請(神を迎え入れること)されたと伝えられています。神社の神事では、年の始めに勧請杉という古木と川を挟んだ社殿側の柿の木との間にしめ縄を張る、勧請縄かけ祭りが古くから続いており、この縄が遅くまで切れなければ、その年は豊作といわれます。また、探湯祭(湯立神事)で用いられた鉄製湯釜は延元5年(南朝年号・1340)の銘があり、大阪府の指定文化財となっています。



「役小角」ゆかりのコース
えんの おづぬ
岩湧寺を開いたといわれる役小角のちに修験道の祖として、山伏から仰がれた小角ゆかりの地を訪ねてみませんか



役小角像/観心寺蔵

役小角とは…
7世紀末に活躍した呪術者で、のちに役行者と呼ばれ、修験道の祖として信仰を集めている。金剛・葛城山周辺には、役小角による草創の寺伝をもつ寺院が多く存在している。

健脚
向き

DATA CHECK

コース距離 約12km
所要時間 約220分
消費カロリー 約650kcal

※消費カロリーは体重60kgの人を目安に計算しています。



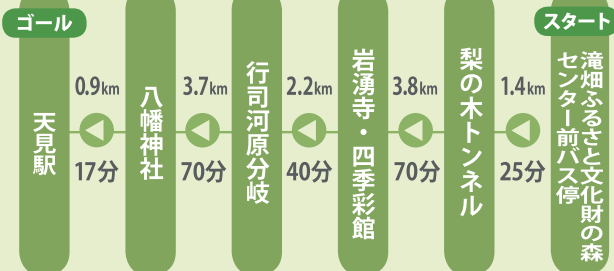
1 岩湧寺

開祖は役小角、創建は大宝年間(701~704)とされます。本堂は市指定文化財で江戸時代初期のもので、多宝塔は室町時代に建てられ、国の重要文化財に指定されています。岩湧寺周辺にはその昔、岩湧寺の僧が悪さをする竜を閉じこめたという臥龍洞や行者の滝などがあるほか、5月初旬のシャクナゲ、9月前半のシュウカイドウなど季節の花が訪れる人を楽しませてくれます。



2 四季彩館

四季彩館では岩湧の森に関する自然の情報提供や森林体験のイベントも実施。ハイキングの休憩の場としても利用可能で、テラスからは生駒山や大和葛城山のパノラマが楽しめます。午前10時~午後4時30分▷月曜日(祝休日の場合は翌日)と年末年始は休館(☎63-5986)



スタート地点から岩湧寺へ。トンネルを越えて、しばらく歩くと左手の山の尾根にかえる岩とよばれる転げ落ちそうな岩が見えます。岩湧寺では巨大な杉の木立ちが神秘的です。四季彩館のテラスは眺めがとともよく、遠くは京都まで見渡せる日もあるとか。



コースを歩く時は、水分をこまめに補給し、余裕を持った時間配分を心がけましょう。また人通りの少ない道が続くので、できるだけ複数の人と歩くようにしましょう。